

会場C	7階会議室702 第1日目 5月31日(水)
C-01 (OS24-1)	ポストムーア時代に重要となるHPC技術:最新研究と将来展望(1) 5月31日(水) 9:30~10:30 【藤井 昭宏(工学院大)】
C-01-1	ポストムーア時代における有限差分法コードの自動チューニング技法の一考察 ○片桐 孝洋(名古屋大), 大島 聡史(東京大), 松本 正晴(東京大)
C-01-2	ポストムーア時代の並列反復法アルゴリズム ○中島 研吾(東京大), 藤田 敬文(東京大)
C-01-3	Xeon Phiクラスタ上の並列FFTにおける通信隠蔽の自動チューニング ○高橋 大介(筑波大)
C-01-4	ATMathCoreLibを用いた代数的多重格子法の階層的パラメタ最適化 ○藤井 昭宏(工学院大), 田中 輝雄(工学院大)
C-02 (OS24-2)	ポストムーア時代に重要となるHPC技術:最新研究と将来展望(2) 5月31日(水) 10:45~11:45 【片桐 孝洋(名古屋大)】
C-02-1	ステンシル構造を利用した疎行列ベクトル積の高速化 ○深谷 猛(北海道大), 三浦 瑛絵(北海道大), 岩下 武史(北海道大)
C-02-2	機械学習によるコード最適化の可能性 ○滝沢 寛之(東北大), 崔 航(東北大), 平澤 将一(東北大)
C-02-3	軽量・マルチカーネルIHK/McKernel:ポストムーア時代のHPCに対するOSからのアプローチ ○高木 将通(理化学研究所)
C-02-4	複合的自動チューニングのための数理ライブラリの構築 ○須田 礼仁(東京大)
C-03 (OS20-1)	非線形構造/固体解析(1) 5月31日(水) 13:15~14:45 【大西 有希(東京工業大)】
C-03-1	Exact Multiplicative Finite Strain Theory Based on Subloading Surface Model ○Koichi Hashiguchi(MSC Software)
C-03-2	講演移動
C-03-3	レール継目部におけるバラスト道床沈下・有限要素解析 ○紅露 一寛(新潟大), 相田 真人(新潟大(研究当時)), 阿部 和久(新潟大)
C-03-4	General Formulation of Isotropic Hardening Stagnation and Its Application to Metals ○Koichi Hashiguchi(MSC Software)
C-03-5	シェル構造物の非線形動的解析 ○松本 拓哉(山梨大), 岡澤 重信(山梨大)
C-03-6	Nitsche法を用いたシェル要素とソリッド要素の接合に関する検討 ○山本 剛大(東北大), 山田 貴博(横浜国立大), 松井 和己(横浜国立大)
C-04 (OS20-2)	非線形構造/固体解析(2) 5月31日(水) 15:00~16:30 【山本 剛大(横浜国立大)】
C-04-1	超弾性体の大変形解析に対する近傍問題法 ○高橋 凌(横浜国立大), 山田 貴博(横浜国立大), 松井 和己(横浜国立大)
C-04-2	微細パターン構造のうねり座屈解析におけるFöppl-von Kármán板理論の検証 ○杉浦 順哉(名古屋大), 奥村 大(大阪大), 田中 展(大阪大)
C-04-3	異方性材料を考慮できる汎用FEMユーザサブルーチンシステムを使用した絞り加工解析 ○生出 佳(メカニカルデザイン), 瀧澤 英男(日本工業大), 小林 卓哉(メカニカルデザイン)
C-04-4	下負荷面モデルによる高強度鋼板のスプリングバック解析 ○立石 源治(エムエスシーソフトウェア), 橋口 公一(エムエスシーソフトウェア), 米村 繁(新日鐵住金)
C-04-5	超高速移動物体の変形シミュレーション ○大川 雄樹(山梨大), 岡澤 重信(山梨大)
C-04-6	Tangential-inelastic Strain Rate in Subloading Surface Model ○Koichi Hashiguchi(MSC Software)

C-05 (OS20-3)	非線形構造/固体解析(3) 5月31日(水) 16:45~18:30	【生出 佳(メカニカルデザイン)】
C-05-1	Physical Background of Hypoelastic-Based Plasticity ○Koichi Hashiguchi(MSC Software)	
C-05-2	固体のHelmholtz分解, 並びにEulerian解法の検討 ○今村 純也(<i>imi</i> 計算工学研究室)	
C-05-3	線状加熱に対応したT-splineを用いたアイソジオメトリック解析手法の開発 坂本 和津希(横浜国立大), 杉山 裕文(山梨大), ○松井 和己(横浜国立大), 山本 剛大(東北大)	
C-05-4	四面体平滑化有限要素法による高精度な粘弾性大変形解析 ○大西 有希(東京工業大)	
C-05-5	Rayleigh減衰モデルの拡張 ○中村 尚弘(広島大)	
C-05-6	Isogeometric要素による固体解析の精度評価 ○横山 優太(山梨大), 岡澤 重信(山梨大)	
C-05-7	増分ポテンシャル法による熱可塑性樹脂の熱・機械強連成解析 ○松原 成志朗(東北大), 寺田 賢二郎(東北大)	
会場C	7階会議室702 第2日目 6月1日(木)	
C-06 (OS01-1)	流れの計算法(1) 6月1日(木) 9:00~10:15	【滝沢 研二(早稲田大)】
C-06-1	境界積分法による定常Stokes流れのローオーダーアナリシス ○山田 義博(新日鐵住金)	
C-06-2	アダプティブ Lagrange-Galerkin スキームの開発 ○二井 滉太(金沢大), 野津 裕史(金沢大)	
C-06-3	陽的ルンゲ・クッタ法を用いた非圧縮性流体の計算 ○岩津 玲磨(東京電機大)	
C-06-4	高次要素を用いた圧力安定化 Lagrange-Galerkin スキームによる高レイノルズ数流れ問題の数値計算 ○内海 晋弥(早稲田大)	
C-06-5	Helmholtz分解に基づくBM (Benchmark)テスト問題としての2Dキャビティ解の整備 ○今村 純也(<i>imi</i> 計算工学研究室)	
C-07 (OS01-2)	流れの計算法(2) 6月1日(木) 10:30~11:30	【藤間 昌一(茨城大)】
C-07-1	正値性保存安定化によるMINI要素浅水波有限要素スキーム ○名古屋 靖一郎(アーク情報システム), 桐 博英(農業・食品産業技術総合研究機構)	
C-07-2	界面捕捉法による津波伝播解析の移流方程式のためのDG法の検討 ○田中 聖三(筑波大), 高瀬 慎介(八戸工業大)	
C-07-3	浅水長波方程式とBoussinesq方程式における直交基底気泡関数要素を用いた安定化法 ○松本 純一(産業技術総合研究所)	
C-07-4	Estimation of Leakage Flow Between an Engine Cylinder and Moving Piston with the Space-Time Isogeometric Analysis ○大森 正也(早稲田大), 倉石 孝(早稲田大), 滝沢 研二(早稲田大), Tayfun E. Tezduyar(Rice University)	
C-08 (OS01-3)	流れの計算法(3) 6月1日(木) 13:15~14:15	【田中 聖三(筑波大)】
C-08-1	VMS有限要素法によるキャビティ内の自然対流の解析 ○長谷部 寛(日本大), 鈴木 宏哉(日本大), 野村 卓史(日本大)	
C-08-2	Fluid and Structure Analysis of the Human Aorta --- Zero-Stress State Estimation with T-Spline Discretization --- ○吉田 彩花(早稲田大), 佐々木 崇史(早稲田大), 寺原 拓哉(早稲田大), 滝沢 研二(早稲田大), Tayfun E. Tezduyar(Rice University)	
C-08-3	Fluid and Structure Analysis of the Human Aorta --- Fluid Mechanics Analysis with Space-Time Isogeometric Discretization --- ○内河 寛明(早稲田大), 寺原 拓哉(早稲田大), 佐々木 崇史(早稲田大), 滝沢 研二(早稲田大), Tayfun E. Tezduyar(Rice University)	
C-08-4	フィードバック制御に基づくデータ同化手法を用いた非定常血流解析 ○伊井 仁志(大阪大), 渡邊 嘉之(大阪大), 和田 成生(大阪大)	

C-09 (OS01-4)	流れの計算法(4) 6月1日(木) 14:45~15:45 【長谷部 寛(日本大)】
C-09-1	Space-Time Isogeometric Analysis of Aortic-Valve Fluid Mechanics and Flow Validation Near the Leaflet Surfaces ○塩崎 健介(早稲田大), 寺原 拓哉(早稲田大), 佐々木 崇史(早稲田大), 滝沢 研二(早稲田大), Tayfun E. Tezduyar(Rice University)
C-09-2	胃から十二指腸への食物排出の数値計算 ○今井 陽介(東北大), 石田 駿一(東北大), 宮川 泰明(東北大), O' Grady Gregory(University of Auckland.), Cheng Leo K.(University of Auckland)
C-09-3	流体土砂連成解析のための固液混合流体モデルの構築 ○野村 怜佳(東北大), 寺田 賢二郎(東北大), 高瀬 慎介(東北大), 森口 周二(東北大)
C-09-4	非構造格子を用いた実地形を考慮した雪崩の流動解析 山口 裕矢(東北大), ○高瀬 慎介(東北大), 森口 周二(東北大), 寺田 賢二郎(東北大), 上石 勲(防災科学技術研究所)
会場C	7階会議室702 第3日目 6月2日(金)
C-10 (OS30-1)	シミュレーションの信頼性とV&V 6月2日(金) 9:00~10:15 【山田 貴博(横浜国立大)】
C-10-1	ISO9001:2015に基づく工学シミュレーションの品質マネジメント ○吉田 有一郎(東芝インフォメーションシステムズ)
C-10-2	拡散方程式の有限要素モデルに対するコード検証 ○櫻井 英行(清水建設), 山田 俊子(清水建設), 鈴木 誠(千葉工業大)
C-10-3	高速炉の高サイクル熱疲労解析評価における実機評価までを含むVVUQ実施手順「V2UP」の整備~品質マネジメントの実装に関する検討~ ○田中 正暁(日本原子力研究開発機構)
C-10-4	不確かさを考慮した新たな機能の組み合わせを目的としたSimulation-Based Designの提案 ○市丸 嵩浩(芝浦工業大), 長谷川 浩志(芝浦工業大), 角 有司(宇宙航空研究開発機構)
C-10-5	構造物の応力状態を考慮した超弾性体における材料定数同定 岡田 和也(横浜国立大), ○山田 貴博(横浜国立大), 松井 和己(横浜国立大)
C-11 (OS19-1)	並列計算技術の進展と応用 ~マルチスレッド型計算機の有効活用を目指して~(1) 6月2日(金) 10:30~11:45 【西浦 泰介(海洋研究開発機構)】
C-11-1	GPUを用いた格子ボルツマン法による気液連成解析モデルの開発 ○小野寺 直幸(海上技術安全研究所), 大橋 訓英(海上技術安全研究所)
C-11-2	講演取り下げ
C-11-3	Xeon Phiによる共有メモリ型計算手法の船舶周り流れへの適用性について ○大橋 訓英(海上技術安全研究所), 小野寺 直幸(日本原子力研究開発機構)
C-11-4	適合細分化格子を用いた格子ボルツマン法の複数GPUによる大規模計算 ○長谷川 雄太(東京工業大), 青木 尊之(東京工業大)
C-11-5	複数GPUを用いた完全陽解法による気液二相流計算 ○松下 真太郎(東京工業大), 青木 尊之(東京工業大)

C-12 (OS19-2)	並列計算技術の進展と応用 ～マルチスレッド型計算機の有効活用を目指して～(2) 6月2日(金) 13:15～14:45 【鳥山 孝司(山梨大)】
C-12-1	Large-scale Simulations of Viscoelastic Multi-body Systems Using Quadruple Discrete Element Method on Supercomputers ○Satori Tsuzuki(Japan Society for the Promotion of Science), Daisuke Nishiura(Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology), Hide Sakaguchi(Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology)
C-12-2	粒子法における空間充填曲線を用いたキャッシュ効率の改善 ○西浦 泰介(海洋研究開発機構), 古市 幹人(海洋研究開発機構), 都築 怜理(海洋研究開発機構), 阪口 秀(海洋研究開発機構)
C-12-3	高精細計算を実現するAMR法フレームワークの開発 ○下川辺 隆史(東京大), 青木 尊之(東京工業大), 小野寺 直幸(日本原子力研究開発機構)
C-12-4	大規模FDTDシミュレーションのメニーコアプロセッサへの実装のための高可搬性ソフトウェアフレームワークの検討 ○鈴木 敬久(首都大), 今井 稜(首都大), 大久保 寛(首都大)
C-12-5	GPUによる電磁界と回路の連成解析の高速化に関する検討 ○三輪 将彦(JSOL), 仙波 和樹(JSOL), 佐野 広征(JSOL), 山田 隆(JSOL)
C-12-6	A Large-scale Simulation for Blastwave-debris Interaction using a GPU Supercomputer ○Un-Hong Wong(Tokyo Institute of Technology), Takayuki Aoki(Tokyo Institute of Technology), Takahiro Sugiyama(Tokyo Institute of Technology)
C-13 (OS19-3)	並列計算技術の進展と応用 ～マルチスレッド型計算機の有効活用を目指して～(3) 6月2日(金) 15:00～16:30 【青木 尊之(東京工業大)】
C-13-1	OpenACCによる地殻変動計算高速化手法の開発 ○山口 拓真(東京大), 藤田 航平(理化学研究所), 市村 強(東京大), 堀 宗朗(東京大), Lalith Wijerathne(東京大)
C-13-2	格子法ベースの固気液多相流体シミュレーションにおけるGPUに適した衝突判定手法 ○杉崎 俊介(山梨大), 安藤 英俊(山梨大), 鳥山 孝司(山梨大)
C-13-3	非構造格子に対応したthread 並列化手法 ○内山 学(清水建設), Pham Van Phuc(清水建設)
C-13-4	縦長行列に対するマルチコアクラスタ向けQR分解アルゴリズム ○鈴木 智博(山梨大), 高柳 雅俊(山梨大)
C-13-5	畳み込みニューラルネットワークの低ランク近似を用いた高速化 ○大沢 和樹(東京工業大), 関谷 翠(東京工業大), 長沼 大樹(東京工業大), 横田 理央(東京工業大)
C-13-6	二分法に基づく固有値計算 ○吉田 史郎(湘南技術開発)